

社長が300回説教するよりも、このCDを3回聞かせる方が早い

社長様へ制作者からメッセージ……

従業員はもっと身を入れて仕事の研究に取り組み、実行力の向上に務めてもらいたい。

従業員は本気で自己啓発に取り組み、安心して仕事が任せられる人になってもらいたい。

従業員はもっと利益意識を持ち、会社の業績向上に貢献してもらいたい。

こう考えている社長のために開発したのが、このCDです。このCDを各人に3回聞いてもらえば、社長が朝礼や会議で300回説教するよりも早く伝わり、業績の向上に役立ちます。

1. 実行力を高めるには実行力の公式が必要

従業員の実行力を高めて良い仕事をしてもらうには、まず実行力を「公式」で表わす必要があります。説明する対象を公式で表すと、誤解や個人差が少なくなります。

その**実行力=仕事の質×仕事時間²**で表わされます。

この公式が示すとおり従業員の実行力を高めるには、まず各人が担当している仕事の質を高め、次に仕事時間を多くすれば良いことが解ります。

2. 質の中味は仕事に関係する知識が中心になる

営業マンを初めとして経理の仕事は、知識が中心になります。知識型の仕事は形がなくて見えないので、精神訓話の話をいくらしても、**質の向上**には全く役に立ちません。

3. 科学的問題解決法が質の中味を明らかにする

質を効果的に高めるには、まず各人が担当している仕事の「**質の中味**」を、具体的にはっきりさせる必要があります。

次は質を構成している中味1つ1つの、**ウエイト付**をします。

こうしたあとで実行に移ると目標がはっきりしているので、従業員の質が早く高まります。

こうしたやり方を「**科学的問題解決法**」と呼んでいます。

従業員の教育用として、これらを解りやすく説明しているのがこのCDです。課ごとに、個人ごとに聞いてもらえば、社長の考えが的確に伝わる内容になっています。

実行力を高めて輝く人になる法

定価 **¥10,500** (税込)

CD-R2巻、2時間8分。テキスト付。



1章 質の高め方

2章 積極的な心構えと、
時間戦略の実行

従業員の教育用。申し込みはFAXで。

ご住所	〒			従業員	人
会社名			社長	様	
TEL			FAX		

ランチェスター経営(株)

制作 竹田陽一